

経営比較分析表（令和5年度決算）

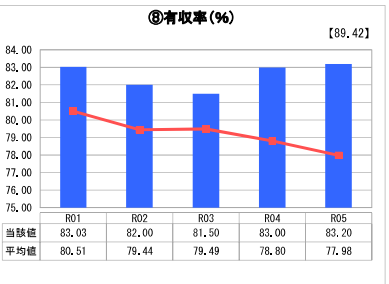
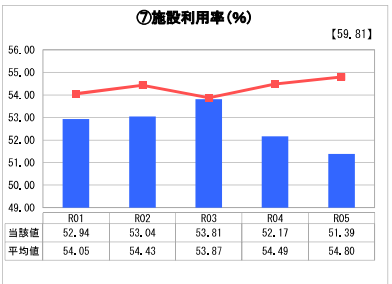
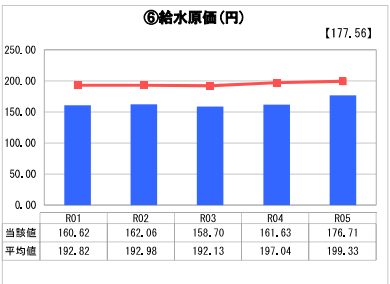
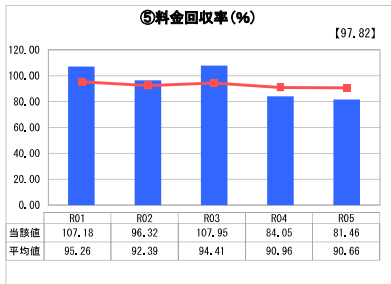
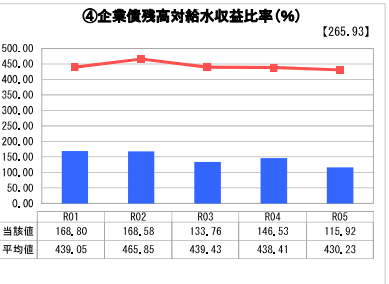
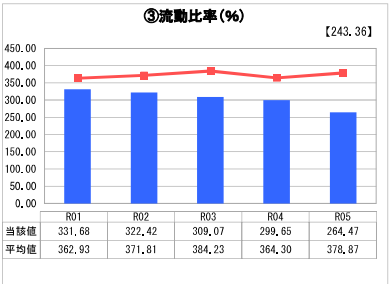
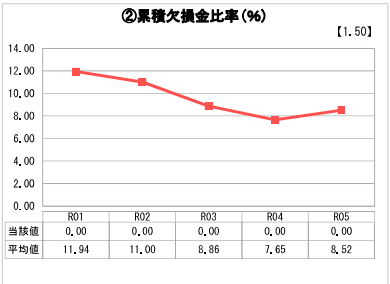
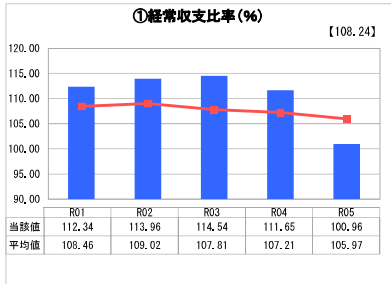
埼玉県 神川町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A7	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20㎡当たり家庭料金(円)	
-	87.59	98.99	3,190	

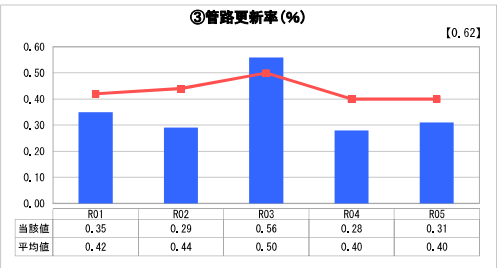
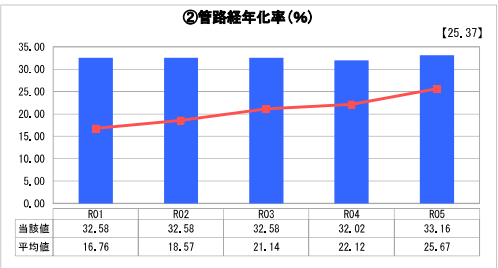
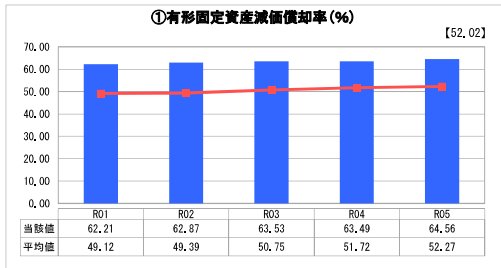
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
12,888	47.40	271.90
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
12,698	46.58	272.61

■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率は、物価高騰等支援対策による水道料金の基本料金の減免実施に伴い給水収益が伸びず修繕費及び減価償却費の増加により、前年度の値から低下して類似団体平均値を下回った。
②累積欠損金は生じていない。今後も欠損金が生じないように継続していく。
③流動比率は100%を超えているが、修繕費の増加等により現金預金残高が減少して前年度より数値は低下した。短期的な債務に対する支払能力は有しており、今後も健全経営を継続する。
④企業債残高対給水収益比率は、企業債現在残高が減少したため前年度から数値が低下し、類似団体平均値を下回っている。
⑤料金回収率は基本料金減免を実施したこともあり、前年度の値から低下した。
⑥給水原価は類似団体平均値を下回っているが、費用の増加により前年度の値より上昇した。今後、支出について更なる精査を行う必要がある。
⑦施設利用率は、給水人口の減少により配水量が減少したため、前年度の値より低下した。今後も適切な規模確保を検討していく必要がある。
⑧有収率は類似団体平均値を上回り前年度の値から上昇した。今後も引き続き老朽管の布設替えの推進や計画的な漏水調査を実施すること等により、有収率の更なる向上に努めていく。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率については、過去20年ほど大規模工事を行っていないため横ばいとなっている。今後の計画で来年度より予算を調整しながら計画的に更新工事を行っていく。
②管路経年率は、法定耐用年数が経過した老朽管を毎年度同数量にて順次、布設替工事を実施しているため、工事延長がほぼ一定となっている。類似団体平均値を大幅に上回っているため、計画的で積極的な施設管路の更新が必要である。
③前年度の値より上昇したが、管路以外の施設の更新工事を優先したため、去年から微増となった。今後も計画的に更新を進めていく必要がある。

全体総括

経常収支比率は類似団体平均値と比較して、数値が下回る結果となった。
給水人口の減少に伴う給水収益の減少と、工事費等の高騰で事業費の増大が続く中で安定的な財源を確保し、施設規模の見直しや老朽化した施設や管路の更新を実施していく必要がある。
安定的かつ持続的可能な事業運営をおこなうため、今後は料金の見直しについて検討する必要がある。

経営比較分析表（令和5年度決算）

埼玉県神川町 冬様の宿 神泉

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	A 1 B 2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	建物延面積(m ²)	宿泊定員数(人)	
該当数値なし	該当数値なし	1,022	60	

客単価(円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合(%)
-	無	-
バリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率(%)	Wi-Fi設置
有	100.0	有

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

分析欄

1. 収益等の状況について

①収益的収支比率は令和4年4月から冬様の宿が休館となり令和5年9月に民間譲渡が完了し、繰入金が減額したため、収支比率が減少しました。
②他会計補助金比率は、令和5年9月に冬様の宿神泉を民間譲渡しており、補助金自体が1つ減少したため前年より低い数値となりました。
③宿泊者一人当たりの他会計補助金額は令和4年4月より冬様の宿神泉が休館、令和5年9月未勘定としているため、0%となります。
④定員稼働率は冬様の宿神泉が令和4年4月より休館、令和5年9月に民間譲渡しているため、0%となります。
⑤売上高人件費比率は類似施設平均よりは低い値ですが、冬様の宿が休館、令和5年9月民間譲渡となったため、さらに低い値となりました。
⑥売上高GOP比率は売上高は微増でしたが、施設老朽化による修繕費用の増の影響で落ち込んでいます。
⑦EBITDAは施設老朽化による修繕費用の増の影響で、値が下振れしています。

2. 資産等の状況について

⑩設備投資見込み額は、更に老朽化による設備投資が増えることが予想されます。
⑫企業価値高料対料収入比率については、観光施設事業に関わる企業価値は平成27年度に完了、平成24年度から指定管理者制度を導入し、現在は民間譲渡しており、料対収入もないため0%となっています。

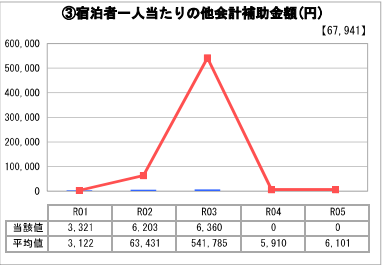
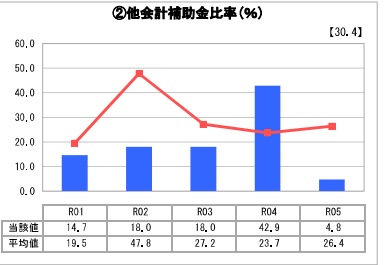
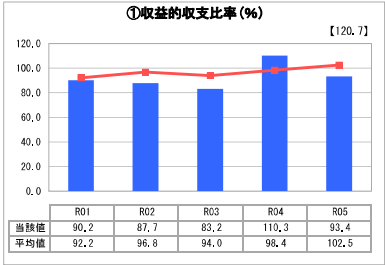
3. 利用の状況について

⑬施設と周辺地域の宿泊客動向については、当該施設及び周辺地域それぞれの延宿泊者数が、所在都道府県の延宿泊者数に占める割合の推移を表す指標です。
公営企業が下降傾向、所在市町村が上昇しているため、民間譲渡等の検討が進められ、令和5年9月に民間譲渡した。

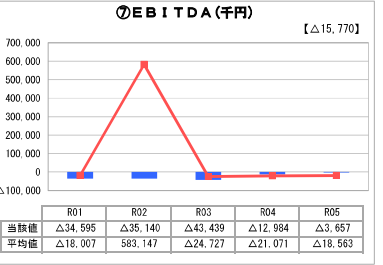
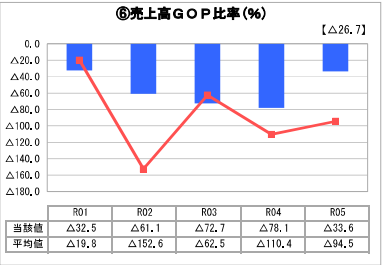
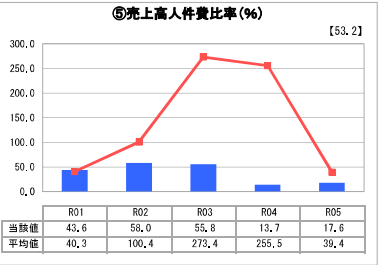
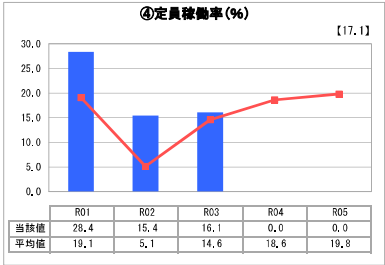
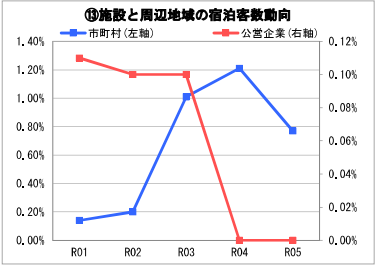
全体総括

当該施設については平成16年度から事業を開始し、平成24年度からは指定管理制度を導入して運営していた。しかし令和4年4月から休館となったため、民間譲渡を含めた施設の活用を検討し、令和5年9月に民間譲渡した。当該施設は下久保ダムや城塞公園といった施設が近くにある立地で、観光客が多く訪れる場所ではありますが、山中にあり、冬季には路面の凍結が発生するなど、周辺観光環境の整備や開散期における宿泊客獲得に向けた対応が必要です。

1. 収益等の状況



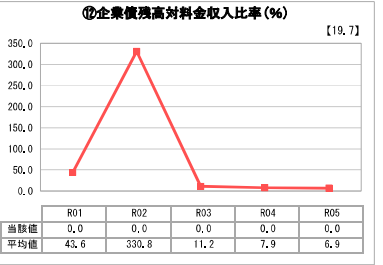
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑨施設の資産価値(千円)
154,893
⑩設備投資見込み(千円)
36,960



経営比較分析表（令和5年度決算）

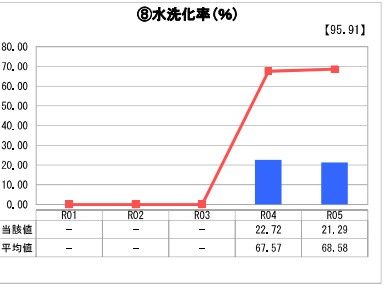
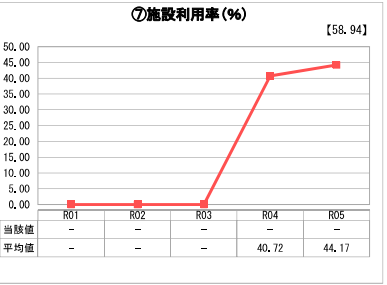
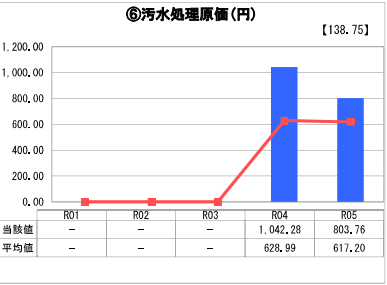
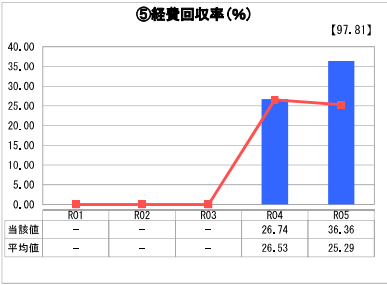
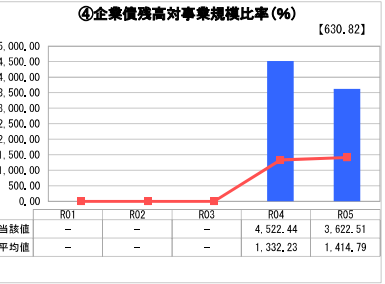
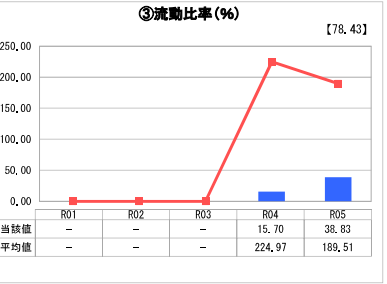
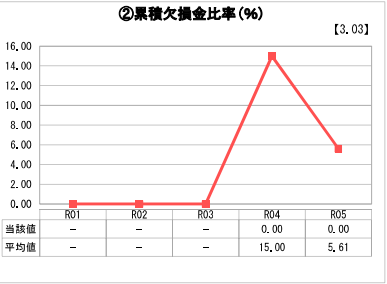
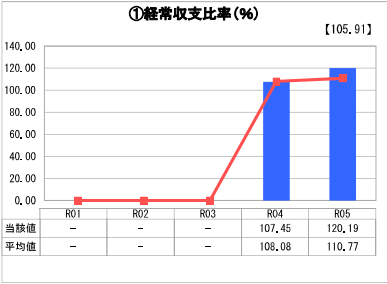
埼玉県 神川町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cd3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	24.52	3.63	95.00	2,420

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
12,888	47.40	271.90
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
465	0.54	861.11

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

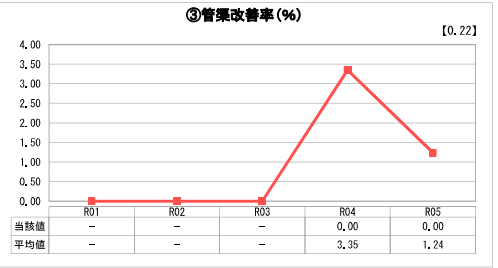
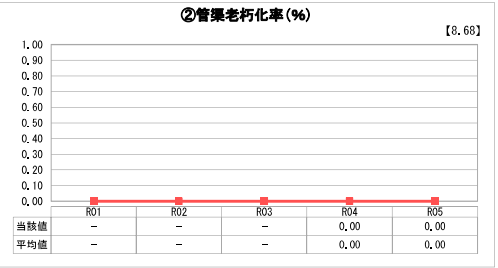
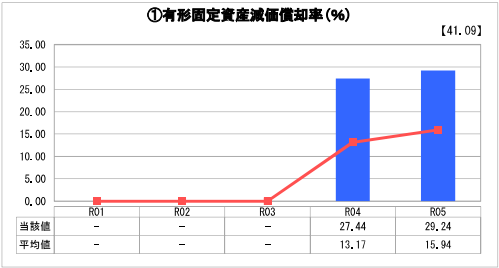
1. 経営の健全性・効率性について

「①経常収支比率」100%を超えているが、収入を他会計補助金に大きく依存しているため、下水道への接続率の向上及び使用料収入の増加に努めていく。
「②累積欠損金比率」累積欠損金は生じていないが、他会計補助金に大きく依存していることによるものである。
「③流動比率」現金預金に対して来年度償還金額が大きいため100%を大きく下回り、類似団体平均値も大きく下回っているが、前年度から数値は改善した。
「④企業債残高対事業規模比較」類似団体平均値を大きく上回っている。企業債の償還が今後も続くため、同様の傾向が継続すると見込まれる。
「⑤経費回収率」収入面で下水道使用料が増加したことと前年度の数値から上昇しており、引き続き収入の増加と経費節減に努めていく。
「⑥汚水処理原価」前年度の数値から改善されたが、類似団体平均値を上回っているため引き続き効率的な汚水処理に努める。
「⑦施設利用率」浄化施設不保持のため数値なし。
「⑧水洗化率」前年度の数値から微減し、類似団体平均値を大きく下回っているため、啓発活動など下水道事業を推進して接続件数の増加に努める。

2. 老朽化の状況について

「①有形固定資産減価償却率」類似団体平均値を上回っている。近年下水道本管の布設工事の実績がなく、使用者数地への接続工事が有形固定資産の取得となるため、帳簿価格がほとんど増えないのが原因である。
「②管渠老朽化率」「③管渠改善率」については、耐用年数を超えていないので数値がない。

2. 老朽化の状況



※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

経営比較分析表（令和5年度決算）

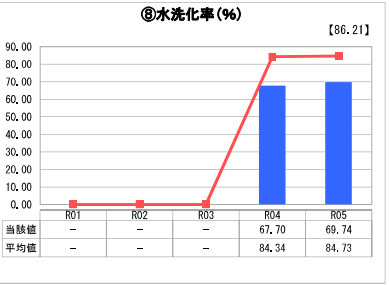
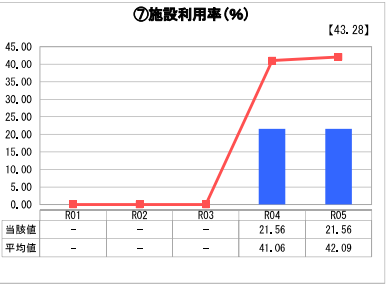
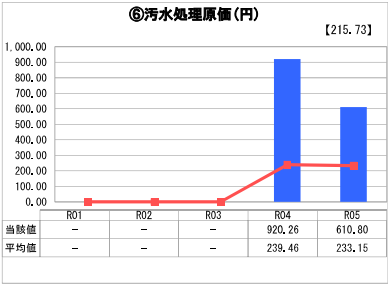
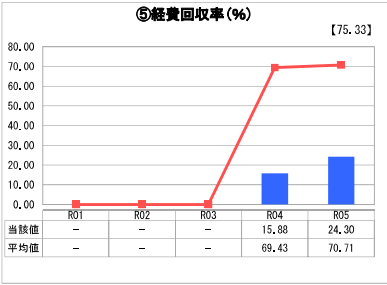
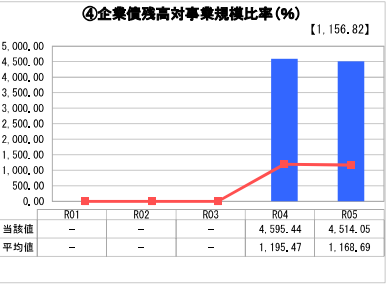
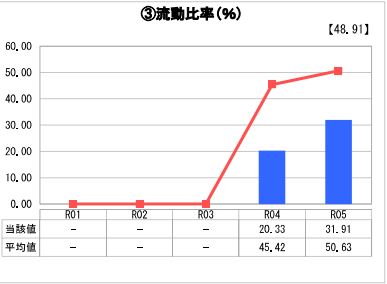
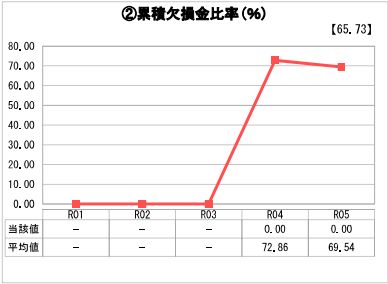
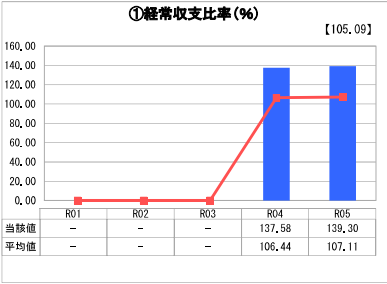
埼玉県 神川町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	65.06	9.12	95.00	2,420

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
12,888	47.40	271.90
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,170	0.76	1,539.47

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

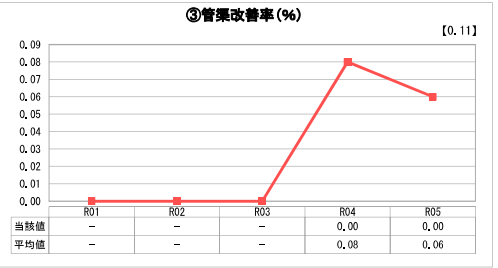
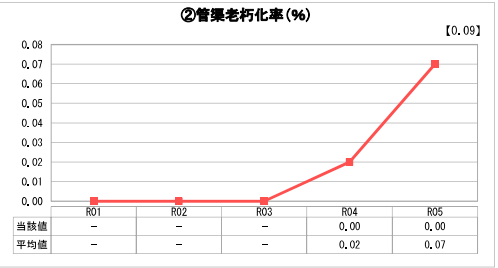
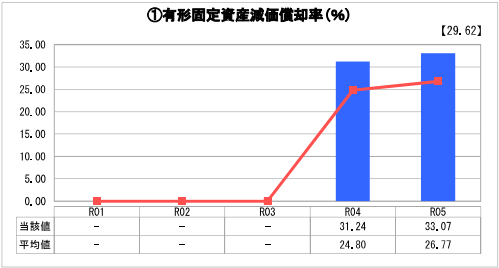
1. 経営の健全性・効率性について

「①経常収支比率」100%を超えているが、収入を他会計補助金に大きく依存しているため、下水道への接続率の向上及び使用料収入の増加に努めている。
「②累積欠損金比率」累積欠損金は生じていないが、他会計補助金に大きく依存していることによるものである。
「③流動比率」現金預金に対して来年度償還金額が大きいため100%を大きく下回り、類似団体平均値も大きく下回っているが、前年度から数値は上昇した。
「④企業債務高対事業規模比較」類似団体平均値を大きく上回っている。企業債の償還が今後も続くため、同様の傾向が継続すると見込まれる。
「⑤経費回収率」前年度の数値から上昇しているが類似団体平均値を大きく下回っているため、引き続き収入の増加と経費節減に努めていく。
「⑥汚水処理原価」前年度の数値から改善されたが、類似団体平均値を上回っているため引き続き効率的な汚水処理に努める。
「⑦施設利用率」類似団体平均値を大きく下回っているため、利用率向上のために住民への推進を続けていく。
「⑧水洗化率」前年度の数値から微減し、類似団体平均値を大きく下回っているため、啓発活動など下水道事業を推進して接続件数の増加に努める。

2. 老朽化の状況について

「①有形固定資産減価償却率」浄化施設の減価償却費の額が大きいため、類似団体の数値を上回っている。近年は固定資産取得の実績がほとんどなく、使用者敷地への接続工事が有形固定資産の取得となるため、将来的な償却率は上がっていく。
「②管渠老朽化率」「③管渠改善率」については、耐用年数を超えていないので数値がない。

2. 老朽化の状況



※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。